

令和 3 年 8 月 3 1 日
岐阜県病害虫防除所

果樹カメムシ類の発生に注意！

岐阜市則松に設置した予察灯ではチャバネアオカメムシの誘殺数が 8 月第 5 半旬に急増しており（図 1）、ツヤアオカメムシも 8 月上旬以降誘殺数が平年より多く推移しています（図 2）。

また、チャバネアオカメムシ新世代成虫が果樹園に飛来する目安となるヒノキ毬果の口針鞘数（カメムシの吸汁痕）が急激に増加しています。口針鞘数が 1 果当たり 25 本に達すると、ヒノキ林からの離脱が始まるとされていますが、地点によっては 8 月末頃にはカメムシの離脱が始まると予測されます（表）。カメムシの飛来を確認したら、直ちに防除を実施してください。

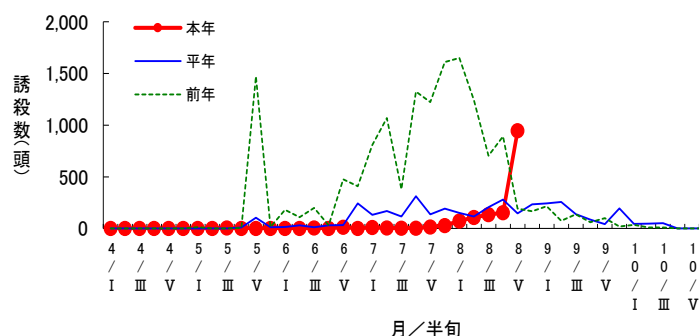


図1 予察灯によるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移(岐阜市則松)

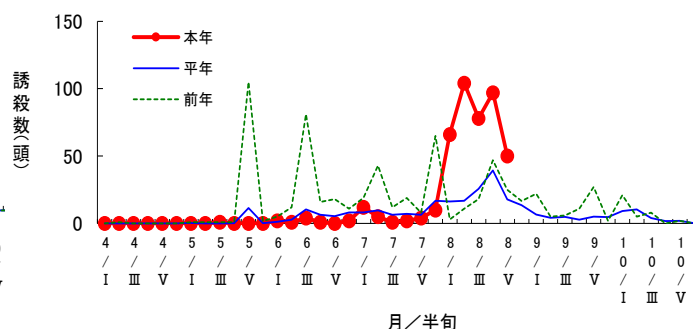


図2 予察灯によるツヤアオカメムシ誘殺数の推移(岐阜市則松)

	表 ヒノキ 1 果当たりの口針鞘数 (本/果)			
	岐阜市 東秋沢	大野町 寺内	美濃加茂市 下米田	美濃市 曾代
7 月中旬	0.1	0.1	—	—
7 月下旬	0.7	0.5	—	—
8 月上旬	1.4	7.9	—	—
8 月中旬	4.8	18.6	7.5	6.4

- 農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム
<https://pesticide.maff.go.jp/>
- 当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病害虫防除所
<http://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>